

2 交通局平成25年度の予算編成について

(1) 基本的な考え方

市営交通事業は、市バス・地下鉄の一体的なネットワークにより、市内全域で、安心・安全で快適な交通サービスを提供し、市域内の移動において公共交通利用の約9割を担うなど、市民やお客様の日常生活を支える重要な役割を果たしています。

厳しい財政状況の中、このような役割を将来にわたり安定的に果たしていくため、平成22年3月に策定した「市営交通事業経営健全化計画」に基づき、全力をあげて経営改善に取り組んでいます。

平成25年度も、法令を遵守し、安全を第一に、安心・快適でより便利な交通サービスをお届けすることを基本に、安心・安全な運行、快適で利用しやすい市バス・地下鉄、収入の確保などの施策に重点的に取り組み、市民・利用者の皆さまから信頼される市バス・地下鉄をめざします。

(2) 主要事項

①安心・安全な運行

お客様に安心してご利用いただけるよう安全を最優先に、ホームからの転落等を防止するため、東山線への可動式ホーム柵の設置に向けた車両改造などを進めます。

また、東日本大震災の状況を踏まえた地下鉄構造物の耐震補強や、バスターミナル上屋の耐震改修など災害対策に努めます。

②快適で利用しやすい市バス・地下鉄

ノンステップバスやバリアフリーに配慮した地下鉄車両の購入、地下鉄駅エレベーターの整備など、どなたでも利用しやすいようにバリアフリー化を進めます。

③収入の確保

平成25年3月23日の交通系ICカードの全国相互利用サービスの実施に伴う「mana」の利便性の積極的なPR活動などにより、より一層お客様にご利用いただけるよう利用促進に努めます。

また、地下鉄駅に構内店舗やATMを増設することにより、収入の確保に努めます。

④経営の効率化

給与カットの継続や業務の委託化を進めるとともに、経費全般について節減に努めます。

(3) 新規・拡充事項

(単位：百万円)

番号	事項名	概要	平成24年度 予定額	平成25年度 予定額
1	耐震対策	地下鉄構造物 高架及び地下構造物の柱等の 補強 市バス・地下鉄の施設 改築 藤が丘合同事務所 改修 バスターミナル上屋5棟、 大森営業所、藤が丘駅上 屋、黒川ターミナルビル	154	1,457
2	バス車両の購入	ノンステップバス 2両 (平成25年度末整備率98%)	40	41
3	地下鉄東山線可動式 ホーム柵の整備	可動式ホーム柵の設置に向けた 定位置停止のための車両購入及 び改造等 購入 30両 (5編成) 改造 66両 (11編成) (平成27年度全駅完成予定)	3,318	5,565
4	地下鉄駅エレベータ ーの整備	名古屋駅における東山線ホーム と桜通線ホームとの連絡通路へ の設置	459	35
5	地下鉄車両の購入	鶴舞線 6両 (1編成)	784	784
6	バス車両保守業務の 委託の拡大	車検業務を委託する車両数の増 361→605両	—	—
7	地下鉄車両保守業務 の委託の拡大	戸閉機等整備業務の委託化	—	—

(4) 平成25年度自動車運送事業会計予算

①収益的収支

(単位：百万円)

区 分		平成25年度 予 定 額	平成24年度 予 定 額	差 増 △	引 減
収 入	運 輸 収 益	17,038	17,036		2
	一般会計補助金	4,105	4,996	△	891
	そ の 他	3,488	3,180		308
	計 (A)	24,631	25,212	△	581
支 出	人 件 費	12,317	12,266		51
	経 費	8,980	8,907		73
	減 価 償 却 費	1,571	2,274	△	703
	そ の 他	516	786	△	270
	計 (B)	23,384	24,233	△	849
A - B		1,247	979		268
累積欠損金 (△)		△ 45,646	△ 47,684		2,038

②資本的収支

(単位：百万円)

区 分		平成25年度 予 定 額	平成24年度 予 定 額	差 増 △	引 減
収 入	企 業 債	540	504		36
	出 資 金	200	2,100	△	1,900
	そ の 他	2,224	10		2,214
	計 (A)	2,964	2,614		350
支 出	建 設 改 良 費	587	532		55
	企業債償還金	5,662	4,699		963
	そ の 他	18	17		1
	計 (B)	6,267	5,248		1,019
A - B		△ 3,303	△ 2,634	△	669
資金不足額 (△)		△ 4,174	△ 4,833		659

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、減価償却費等の現金支出を伴わない費用から生じる留保資金等で措置します。

(5) 平成25年度高速度鉄道事業会計予算

①収益的収支

(単位：百万円)

区 分		平成25年度 予 定 額	平成24年度 予 定 額	差 増 △ 引 減
収 入	運 輸 収 益	73,397	72,253	1,144
	一 般 会 計 補 助 金	4,241	4,749	△ 508
	そ の 他	6,860	6,510	350
	計 (A)	84,498	83,512	986
支 出	人 件 費	24,772	24,601	171
	経 費	19,171	18,521	650
	減 価 償 却 費	21,391	21,747	△ 356
	そ の 他	17,512	18,039	△ 527
	計 (B)	82,846	82,908	△ 62
A - B		1,652	604	1,048
累 積 欠 損 金 (△)		△ 304,396	△ 310,391	5,995

②資本的収支

(単位：百万円)

区 分		平成25年度 予 定 額	平成24年度 予 定 額	差 増 △ 引 減
収 入	企 業 債	18,761	16,918	1,843
	出 資 金	2,362	6,331	△ 3,969
	そ の 他	1,865	2,265	△ 400
	計 (A)	22,988	25,514	△ 2,526
支 出	建 設 改 良 費	12,410	9,729	2,681
	企 業 債 償 還 金	41,158	40,430	728
	そ の 他	144	3,006	△ 2,862
	計 (B)	53,712	53,165	547
A - B		△ 30,724	△ 27,651	△ 3,073
実 質 資 金 不 足 額 (△)		△ 262,749	△ 257,502	△ 5,247

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、減価償却費等の現金支出を伴わない費用から生じる留保資金等で措置します。